

つくるのは私だ！—いのち・暮らし・平和—

日程:2016年9月3日(土)13時30分~9月4日(日)15時30分終了予定

会場:立命館大学衣笠キャンパス(京都府京都市北区等持院北町56-1)

<交通>JR・近鉄京都駅から50分~60分(市バス、徒歩) JR山陰本線「円町」駅から20分程度(市バス、徒歩)

★★

今日の社会福祉実践には、貧困、孤立、虐待、住まい、保育、介護など様々な課題が押し寄せてきている。私たちは今日の課題を読み解く力をつけたい。そして、「今」の解決だけではなく、より良い社会・より豊かな社会福祉実践のために、未来を見つめて今日の一步を歩みだしたい。

また今、暮らしの問題だけではなく、平和を脅かす問題にも私たちは直面している。目の前の利用者のいのち・暮らしを支えることと平和は、一見すると違った論点に見えるが、実は深いつながりがある。

例えば、ホロコーストが本格化する直前には障害者の虐殺が行われていた。日本でも、戦争が多く障害者を作り出す元凶であったし、戦災孤児の問題や失業・貧困問題の深刻化をはじめ戦争体制のもとではあらゆる人権が無視され圧殺されていた。また、現在の紛争地帯では、いのちの危機に直面している子ども、女性、高齢者も少なくない。

先の大戦を振り返れば、そして現在進行中の紛争を見つめれば、一人ひとりのいのちが守られ「あたりまえの暮らし」ができる社会であること。これは平和なくしては実現しないことは明らかだ。また、一人ひとりのいのちと暮らしが大切にされることが、これからの平和を実現することにつながっていく。私たちは、いのちと暮らしを守る仕事の担い手として、平和を守っていきたい。

私たちの社会を見渡せば「よりよい社会、よりよい未来」を考える仲間がいる。深刻な待機児童問題に直面する親たちが繋がり、「保育園落ちたの私だ」と国会前に集まった。この親たちの集まりは「静かな抗議行動であった」と言われている。しかし、デモに参加したことのない市民が「私の問題」を考え、動き始めた。

私たちも、動き出そう。この思いを込めてこの研究交流集会のメインテーマを「つくるのは私だ！—いのち・暮らし・平和」とし、あるべき社会を目指して、今何を考え、どんな行動を起こす必要があるのかを考えたい。そして、この研究交流集会が「10年後へのみちしるべ」となるような学びを得られるものとしていきたい。

プログラム

※都合により分科会テーマ、終了時間などプログラムを変更する場合があります

全体会 9月3日（土）13時30分～17時終了予定

■オープニング

*文化行事 伝統芸能 吉祥院六斎念仏

*石倉康次実行委員長あいさつ（集会テーマ解題）

■記念講演

「平和をまもるために」（仮）

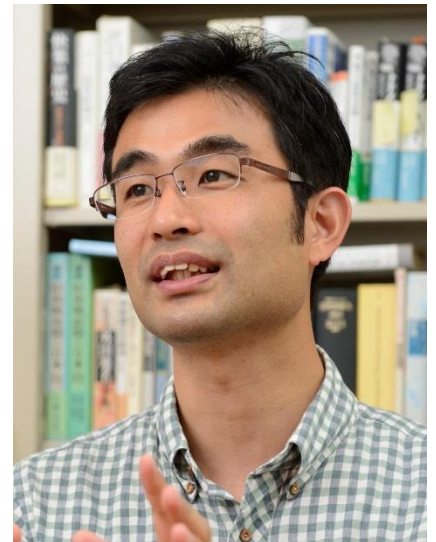
講師 藤原辰史さん（京都大学人文科学研究所准教授）

【プロフィール】

1976年 北海道に生まれ、島根県で育つ。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程中途退学。博士（人間・環境学）。東京大学大学院農学生命科学研究科講師を経て、現在は京都大学人文科学研究所准教授。専攻は農業思想史、農業技術史。

主な著書に、『稲の大東亜共栄圏』（吉川弘文館 2012）、『カブラの冬』（人文書院 2011）、『ナチス・ドイツの有機農業』（柏書房 2005、新装版、2012 第一回日本ドイツ学会奨励賞）、『大東亜共栄圏の文化建設』（共著、人文書院 2007）、『食の共同体』（共著、ナカニシヤ出版 2008）、『食のこと考えること』（共和国 2014）など。

この間の安倍政権による平和の破壊、学問の愚弄、憲法の蹂躪を止めさせ、新時代の自由と平和を創造するために結成された「自由と平和のための京大有志の会」の発起人として活躍中。



■リレートーク 「つくるのは私だ！ーいのち・くらし・平和ー」

保育所保護者、高齢者関係者、保育の市場化、障害当事者の方、生存権裁判、平和・憲法など

【コーディネーター】志藤修史さん（実行委員会事務局長・大谷大学教授）

■懇親会＜全体会終了後・大学レストラン（予定）＞

第 22 回社会福祉研究交流集会 in 京都 (9/3・9/4)

参 加 申 込 書

(2016 年 月 日)

フリガナ		歳	男・女	一般・院生・学部生・障がい者
名前		所属団体 職 種		
ご連絡先(自宅・職場)		※お申込み確認はFAX又は E-Mail で行います。必ずご記入下さい。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> ※職場の場合は職場名の記入を忘れずをお願いします。 </div>		
〒	—			
住所				
TEL	()	FAX	()	
携帯	()			
E-mail	@ :			
◆該当箇所にチェックまたは○印・必要事項をご記入下さい。				
参加費	<input type="checkbox"/> 一般 5,000 円 <input type="checkbox"/> 大学院生 5,000 円 <input type="checkbox"/> 学部生 3,000 円 <input type="checkbox"/> 障がい者 3,000 円			
参加日程	<input type="checkbox"/> 両日 <input type="checkbox"/> 9/3 のみ <input type="checkbox"/> 9/4 のみ			
分科会 希望	第 1 希望	1・2・3・4・5・6・7・8・9 ※必ず記入して下さい		
	第 2 希望	1・2・3・4・5・6・7・8・9 ※必ず記入して下さい		
懇親会	<input type="checkbox"/> 参加する (9/3 夜・3,000 円)		<input type="checkbox"/> 参加しない	
お弁当	<input type="checkbox"/> 申し込む (9/4 昼・1,000 円)		<input type="checkbox"/> 申し込みしない	
車いす介助	<input type="checkbox"/> 車いす介助			
備考				

【参加申込・参加費送金方法】

- 1) 上記の参加申込書にご記入のうえ、ファックス、郵便等でお送りいただくか、ホームページからお申込みください
- 2) 分科会・講座は、会場の都合上、必ず第 2 希望までご記入ください。第 1 次締切 7 月 31 日、第 2 次締切 8 月 28 日
- 3) 参加費は、郵便局にある青色の郵便振替用紙に参加費の内訳(参加費・懇親会費・弁当代)を明記して、下記の口座へお振り込みください。

【口座番号：00990-0-62868 加入者名：総合社会福祉研究所】

- 4) 申し込みは、ご入金を持って確定となります。お早めにご入金をお願いします。ご入金確認後、8 月 15 日以降、参加券・懇親会券等を郵送します。当日忘れずにご持参下さい。

【宿泊ホテルについて】

ご紹介はいたしません。各自で確保してください。

▲送信先▲ 総合社会福祉研究所 (FAX 06-6779-4895)